システム設定マニュアル
Sales Force Assistant
先行管理

目次

受注確率 3
基本設定 4
前年同月表示 6
分析基準 7
対象予算 8

受注確率

受注確率の表示設定をします。

Hint

- **受注確率**
  「Sales Force Assistant」の「先行管理」では、受注確度によって受注確率（%）を設定し、その割合に乗じて受注金額（利益）に反映させて表示することができます。ここでは、最初に表示される受注確率を設定します。

1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「受注確率」を選択します。
   ⇒「先行管理（受注確率）」画面が表示されます。
2. 受注確度に応じてテキストボックスに受注確率を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

基本設定

▶ 手動でデータ集計を実行する

シミュレーション機能では、過去と現在のデータをもとに分析した結果が表示されます。
そのため、分析もととなるデータを集計する必要があります。
ここでは、手動で集計を実行することができます。
定期実行での定期的な集計以外に、データを集計したいときにご利用ください。

1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「基本設定」を選択します。
   ⇒「先行管理／基本設定」画面が表示されます。
2. 「集計」ボタンをクリックします。
3. 集計完了後、再度画面を表示すると最終集計日が更新されます。
   ※データが足りない場合は、不足している旨のメッセージが表示されます。

▶ 明細一覧に表示する項目を設定する

1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「基本設定」を選択します。
   ⇒「先行管理／基本設定」画面が表示されます。
2. 先行管理の明細一覧に表示したい項目にチェックを入れます。
   ※新しい見た目で表示する画面には、すべての項目が表示できます。
   以前の見た目で表示する画面には、商談進捗度のみ表示できます。
3. 最後に「保存」ボタンをクリックし、内容を保存します。

【表示例】



前年同月表示

前年同月データの表示を設定します。

Hint

- **先行管理の前年同月表示**
  「先行管理」を表示した際、前年同月のデータを常に表示するか、常に表示しないかを設定します。

1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「前年同月表示」を選択します。
   ⇒「先行管理／前年同月表示」画面が表示されます。
2. 前年同月データの表示方法を「表示する」「表示しない」のいずれか選択し、「保存」ボタンをクリックします。

項目名称	説明
表示する	前年同月のデータを常に表示します。 
表示しない	前年同月のデータを常に表示しません。 

分析基準

「先行管理」で使用する分析基準とその名称を設定します。



1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「分析基準」を選択します。
   ⇒「先行管理／分析基準」画面が表示されます。
2. 分析基準一覧より使用する基準にチェックを入れます。
3. 言語プルダウン内から、設定する言語を選択します。
   基準名称を変更したい場合は、テキストボックス内を変更します。
4. 最後に「保存」ボタンをクリックします。

対象予算

「先行管理」で初期表示する予算情報の予算単位を設定します。

1. システム設定の「Sales Force Assistant」タブより「**先行管理**」の「対象予算」を選択します。
   ⇒「先行管理／対象予算」画面が表示されます。
2. 「商品分類別・商品別」「案件分類別」「顧客別」を開いたときに初期表示する予算単位を選択します。
3. 最後に「保存」ボタンをクリックします。
